

## 除排雪中の事故を防止しましょう！

### ◎ 令和6年度の雪害発生状況

- 発生状況  
発生件数 180 件（前年比+ 151 件）  
被害者 179 人（前年比+ 150 人）  
死亡者 10 人（前年比+ 7 人）
- 発生要因等  
雪害の多くは、除排雪中に発生しています。  
屋根の雪下ろし中に、はしごや屋根から転落した事故が最も多く、次いで、屋根雪の落下による事故が多く発生しています。



### ◎ 除排雪中の事故防止のために、気をつけること

#### 【雪下ろし中の転落事故防止】

- 命綱、ヘルメット、滑り止め付きの靴などを着用する。
- 転落時に備え、周りに雪を残して作業をする。
- はしごは確実に固定する。
- 除排雪作業は、家族や近所にも声を掛けて、できるだけ複数で行う。
- 軒下からの屋根の雪落とし時は、雪の下敷きにならないように、立ち位置に十分注意する。
- 晴れた日は屋根雪が緩むので、特に注意する。
- 体調が悪い時は無理をしない。



令和八年一月号  
島守駐在所広報  
ぼんち

八戸警察署  
43-4141  
島守駐在所  
83-2510

## 火の取扱いにご注意を！！

令和7年11月29日八戸市南郷大字市野沢字高森において火災が発生しました。  
家人外出時の火災だったため、火事による人的被害はありませんでしたが、島守では、令和6年に火災で人が亡くなっています。

この火災を人ごととは思わず、火の取扱いには十分注意しましょう。  
今回は、消防庁から出されている「命を守る4つの習慣」を紹介します。

- 1 寝たばこはしないさせない。
- 2 ストープの周りに燃えやすい物を置かない。
- 3 コンロを使うときは火のそばを離れない。
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグを抜く。



## 地震に備えましょう！

令和7年12月8日に最大震度6強の地震が発生し、現在も余震が続いている状況です。

別々の場所にいるとき災害が発生した場合でもお互いに安否を確認できるよう、日頃から安否の確認方法や集合場所等を事前に話し合っておきましょう。

災害時には、携帯電話の回線がつながりにくくなり、連絡が取れない場合もあります。

その場合は、電話等で伝言を録音することができる「災害用伝言ダイヤル」や携帯電話等のインターネットサービスを利用する「災害用伝言掲示板」等のサービスを利用しましょう。

「災害用伝言ダイヤル」

局番なしで171

## 防犯アプリ「まもリン」運用中

青森県警察では、青森県警察防犯アプリ「まもリン」を運用しています。

みなさんの身近で発生する事件や、子どもや女性を対象とする事案の情報などを提供しています。

ダウンロードは無料ですので、下記のQRコード、各種アプリストアからダウンロードしてご活用をお願いします。



(iPhone版)



青森県警察防犯アプリ「まもリン」  
ダウンロードはこちら



(Android版)